

第3号 / 2025年2月

早稲田大学 宇宙航空研究会WASA 鳥人間PROJECT

今月号内容

鳥人間PROJECTについて / レポート
WASAのHPリニューアルのお知らせ WEB特集

目次

03

私たちについて

早稲田大学宇宙航空研究会WASA
鳥人間Projectを知ってもらう

05

特集

HPリニューアルのお知らせ

今月はwebに特集！

07

今後のスケジュール

3ヶ月先までの活動計画について

04

各班進捗報告

駆動班、電装班、プロペラ班、フェ
アリング班、翼班、パイロットより
進捗報告

06

今月の全体活動の報告

今月の全体活動の報告

07

ご支援



ABOUT US

早稲田大学宇宙航空研究会 WASA鳥人間Project

あけましておめでとうございます。
皆様の温かいご支援とご指導のおかげで、
無事に活動を進めることができました。
今年も引き続き頑張っていきますので、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。
皆様にとって、今年が素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

早稲田大学宇宙航空研究会WASAは、早稲田大学と日本女子大学の公認サークルです。ロケット、天文、鳥人間の3つのプロジェクトとOBの電装プロジェクトで構成されています。「なぜ人は、飛ぶ夢を諦めないのか。」夢を追い続けるWASA鳥人間プロジェクトの挑戦をのぞいてみてください。

自分の得意を活かし、弱みを補いあう関係

メンバーは早稲田大学と日本女子大学から構成され、約15学科に所属しています。2025年大会執行代の現在2年生の私たちは、役割分担に重きを置き、チーム力の強化に努めています。機体の設計は機械科学・航空宇宙学科のメンバーを中心に、Webサイト管理やシュミレーターのコーディングは情報通信学科のメンバーが、フライト分析は機械科学・航空宇宙学科のメンバーが、薬品管理は化学・生命化学科のメンバーが、デザインは建築のメンバーを中心に担当しています。人力飛行機に惹かれたもの同士、お互いをリスペクトしてチームで大きな挑戦に立ち向かう環境がここにあります。

各班活動報告

各制作班 班長

駆動班

翼桁の加工、フレーム桁の設計を行いました。
併せてフランジ設計・製作も行いました。

電装班

配線の最適化など基板設計を行いました。その後、基板の発注手続きを完了しました。

プロペラ班

カーボンプロペラの設計を行いました。

フェアリング班

SolidWorksとAutoCADを用いて、モックアップデータの反映、横柱の外形設計、フェアリング側面の形状補完、底部の形状決定、縦柱による形状補完、底部以外のフェアリング外形補完、底部のフェアリング外形再現と後輪フィレットの形状決定の設計が完了しています。ものづくり工房においてあるプロッターを用いてロール紙への図面印刷を行いました。年始以降順次マスター(型)製作に取り掛かります。
インテーク、アウトレット、流線型を考慮した風通しが良く、空気抵抗の小さい、パイロットにとって最適なフェアリングを制作することが今後の課題となっています。

翼班

本番翼のリブ製作、リブ立てを行いました。フランジの役割も持つ、側面をCFRPで強化したリブも製作しました。

パイロット

ロードバイク、エルゴなどのトレーニングに励んでいます。

設計

鳥人間コンテストの出場選考に向けた設計資料の作成に専念するため、今月号の設計レポートの掲載を見送らせていただきます。ご了承ください。

特集

HPリニューアルのおしらせ

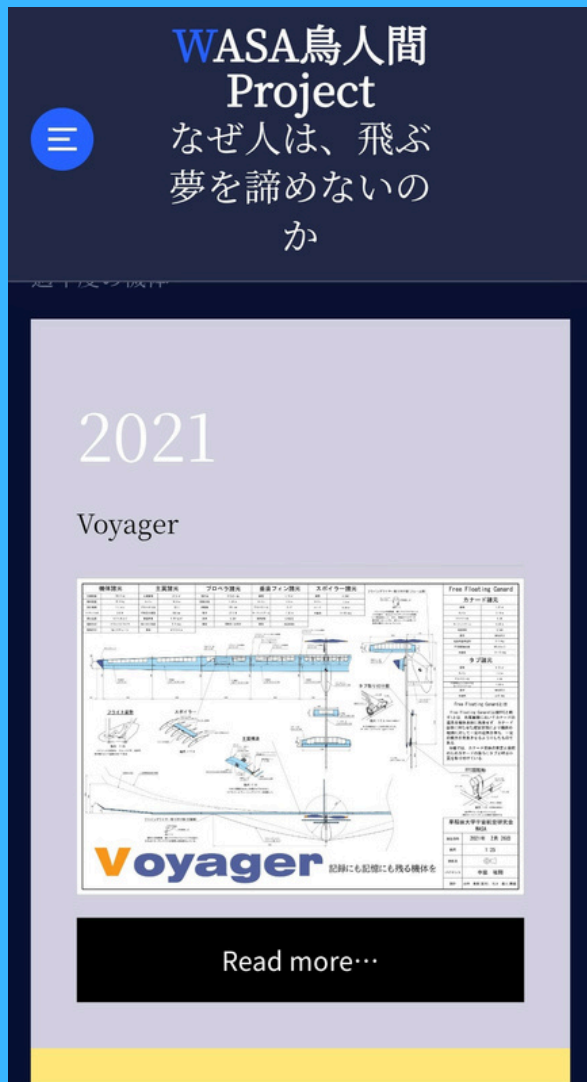
翼班・WEB担当

折中崇仁（基幹理工学部情報通信学科2年）

この度、2024年度鳥人間コンテストでの大幅な記録更新を受けて、WASA鳥人間Projectではホームページをリニューアルいたしました。

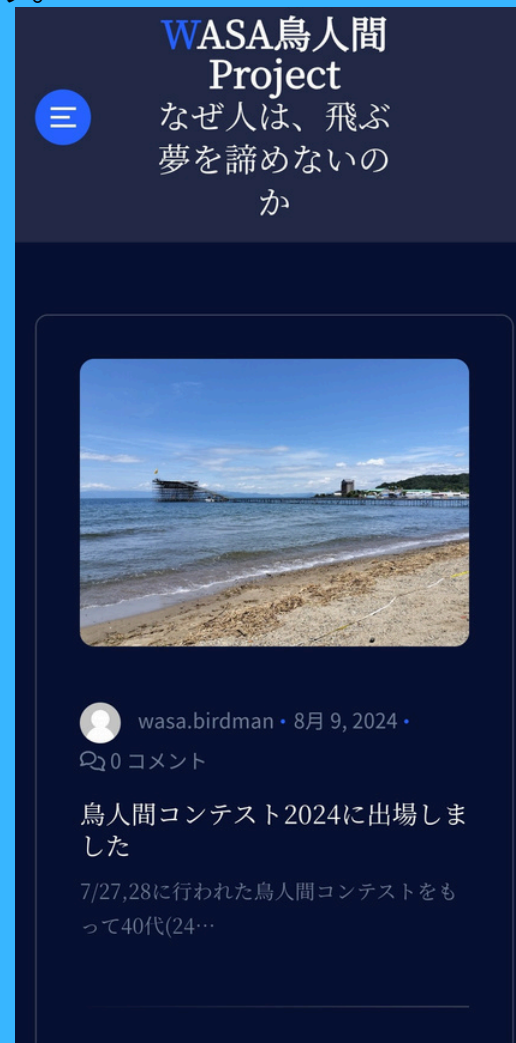
各種コンテンツや情報を取捨選択することで、以前と比べて大幅に見やすくなったのではないかと思います。

また、引き続き過去の機体紹介を行っています。



過去の機体紹介として、2021年度以前の機体の三面図等を公開しています。

なお、リニューアル以前の活動の様子等のBlogはすべて、引き続きリニューアル後のサイトよりご覧いただけます。



活動の様子などはBlogからお知らせします

今後は、WASA鳥人間Projectの様子や活動予定をお知らせする他、準備ができ次第試験飛行の映像を掲載していきます。

ぜひ、定期的にご覧いただけますと幸いです。

WASA鳥人間Projectホームページ：

<https://wasa-birdman.com/>



FLY HIGH 君の夢は、空を超えて



RIKOTEN 2024

Project Introduction

今月のイベント

荷重試験とは？

飛行中の機体には揚力が生じ、その力の影響でたわみが生じます。その荷重に対して、翼を支える骨組みの桁が耐えるか、荷重された桁のたわんだ値と、理論計算値が正しいか確かめます。

試験方法は、逆さまにした機体の翼にペットボトルを吊るして、飛行中の荷重を再現します。

今後のスケジュール

2/27、28に早稲田大学西早稲田キャンパスで荷重試験を行います。機体製作上、とても重要な試験の一つです。

2,3月は機体製作を進めていきます



ご支援

大学機関

OBOGの皆様

早稲田機友会

WASEDA ものづくり工房

日本女子大学

